

投稿規定 (2019年4月改訂)

投稿の資格及び受付原稿

1. 投稿資格は原則として東亜医学協会の会員に限り、(共同著者も同様。但し、行事報告および予告などはその限りではない。)

2. 原稿は、論文・総説・論説・症例報告・行事報告および予告・随想・その他漢方医学に関係するものすべてを対象とします。

3. 本誌掲載原稿の著作権は東亜医学協会に帰属します。

4. 投稿にあたっては、本協会HP掲載の「患者プライバシー保護に関する指針」を遵守して下さい。

本誌における論稿の区分は次の通りです。

「論文」とは、漢方医学のある分野の研究成果を公表するもので、一般論文と原著論文とがあり、他誌に未発表のものです。

「総説」とは、(東洋医学の)ある分野について、すでに公表された論文や著書の知識を新たに加筆修正し、まとめたものです。

「論説」とは、漢方医学に関する事物の解説や説明を目

的とする文をいいます。

「症例報告」は、会員が経験した症例の治療経過を報告するもので、漢方的な治療方法が読者に理解できるように示される必要があります。簡潔明瞭な報告を期待します。原著論文以外は厳密な形式はありませんが、場合により修正をお願いする場合がございますのでご了承ください。

4. 原著論文を希望される場合

(1) 構成は、はじめに(緒言)、研究対象および方法、結果、考察、結論、参考文献の形式でお願いします。

(2) 表題、著者名、所属、要旨、五つ以内のキーワード(いずれも英文および和文で記述)をお願いします。

(3) 別紙に、「本論文の内容は他誌に未発表であり、投稿中でもない」旨を明記し、論文タイトル、著者全員の署名捺印に日付を付して、編集企画委員会宛としてください。

(4) 引用文献は原則二十篇まで、本文末尾に一括記載してください。

〈雑誌の場合〉

著者名・題名、雑誌名、巻(号)、該当頁、発行年

(例) 漢方太郎・周術期深部静脈血栓症に対する桂枝茯苓丸料エキスの予防効果、臨床漢方、54(2)、P 236-

239、2002

